

令和6年度 シラバス兼授業計画書

| | | | | | |
|-------------|---|------|---------------------|------|----|
| 学科名 | 未来観光ビジネス学科 | 科目名 | 購買管理とコストコントロール | | |
| 授業種類 | 演習 | 履修区分 | 必修 | 履修時期 | 通年 |
| 授業時間 | 60単位時間 | 担当教員 | 酒井智昭 | | |
| 授業 内容 | 《授業概要》 | | | | |
| | <p>企業の利益は売上を上げて、コスト(原価)を下げることによって大きくなります。ホテルの原価管理は相当徹底されています。また、部門(部署)別の経営成績を数値によって測定されています。経験や勘による数値把握では通用しません。</p> <p>そこで本授業ではコスト(原価)に焦点をあてた演習中心の授業を行います。ホテル管理会計で多く用いられている概念であるユニフォームシステムとホテルの購買管理システムを説明することから入ります。そして、フードビジネスで扱われる様々な数値管理ケースについて実際に電卓を使った演習を行い理解を深めていきます。</p> | | | | |
| 授業 内容 | 《学習の到達目標》 | | | | |
| | <ol style="list-style-type: none"> 1 数字を用いた経営分析力を養うことができる。 2 ビジネスで扱う数字に強くなることができる。 3 ユニフォームシステムの構造を理解できるようになる。 4 ホテルを中心に行われている購買管理の効率性を理解できるようになる。 | | | | |
| 授業計画 | | | | | |
| 前期 | | | 後期 | | |
| 1 | ホテル部門別管理会計 | 16 | 売上高分析 | | |
| 2 | 損益計算書とは | 17 | 客単価設定① | | |
| 3 | 損益計算書の読み方 | 18 | 客単価設定② | | |
| 4 | ユニフォームシステムの概要① | 19 | リニューアルに伴う客単価と売上高の上昇 | | |
| 5 | ユニフォームシステムの概要② | 20 | メニューミックス① | | |
| 6 | 効率的な購買管理システム① | 21 | メニューミックス② | | |
| 7 | 効率的な購買管理システム② | 22 | 原価率と客単価コントロール | | |
| 8 | 標準原価と原価計算① | 23 | 売上予測① | | |
| 9 | 標準原価と原価計算② | 24 | 売上予測② | | |
| 10 | 歩留まりの管理 | 25 | 損益分岐点と変動費コントロール | | |
| 11 | 人件費管理 | 26 | 損益分岐点分析① | | |
| 12 | 人件費生産性 | 27 | 損益分岐点分析② | | |
| 13 | 年間売上高と季節指数① | 28 | メニュー開発① | | |
| 14 | 年間売上高と季節指数② | 29 | メニュー開発② | | |
| 15 | P/A 必要人員数 | 30 | 総復習としての計算演習 | | |
| 前期試験 | | | 後期試験 | | |
| 教科書 参考書 | 教科書は指定しません。必要に応じてプリントを配布します。参考書は平易に書かれている管理会計関連の書物を勧めます | | | | |
| 成績評価 | 定期試験が8割、平常点(授業態度や授業貢献度など)が2割で評価します | | | | |
| 履修上の 留意点 | 毎回必ず電卓(簿記用)を使用しますので、必ず開講前に用意しておいて下さい | | | | |